山形国道維持出張所

花笠まつりの舞台裏 ～道路編～

8月5日～7日

令和7年8月発行

山形の夏の風物詩、山形花笠まつりが８月５日～８月７日の３日間、山形市の中心市街地において行われました。
バリエーション豊富な花笠踊りが見どころですが、会場となる国道１１２号には、車道と自転車道の間にポールが設置されており、祭りの舞台裏では自転車道のポールの取り外し作業が行われています。今回はその活動を紹介します。



①取り外し前
車道と自転車道の間にポールがあります。



②取り外し中
一つ一つ、人の手で取り外していきます。通行の妨げにならないよう早朝に行います。



③取り外し完了
踊り手と観客の距離がより近くに。



取り外したポールの代わりにカラーコーンを設置します。

祭りの期間中カラーコーンの設置・撤去が繰り返されます。



祭り開始前、カラーコーンを撤去します。



▲通常はこのようなポールが設置してあります。





▲作業中危険が無いように気をつけて取り外します。

歩行者、自転車の安全のために大切なポールです。
無断で取り外すなどの行為は行わないようお願いします。

発行者：東北地方整備局　山形河川国道事務所　山形国道維持出張所
〒990-2331　山形市飯田西五丁目６番４号
ＴＥＬ　023-641-2090　　ＦＡＸ　023-641-4435
http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/syucho/yamaiji

道路の異状を発見したら、道路緊急ダイヤル（無料）＃９９１０へお知らせください！